x

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

東京目黒ワイズメンズクラブ

ホームページ： http://www.asahi-net.or.jp/~uu9y-ktu/index.html
E-mail： meguro-ys@yahoogroups.jp
156-0051 世田谷区宮坂 3-23-2 東京 YMCA 南センター TEL 03-3420-5361 FAX 03-3420-5363

２０１６年 １月号 Ｎｏ．５９３

会　長　村野　繁　ＥＭＣ　村野絢子
副会長　村野絢子　ブリテン　福島　正（編集）
書　記　福島　正　ブリテン　村野　繁（印刷）
会　計　根本幸子　担当主事　山梨雄一

クラブ会長　**村野　繁**（東京目黒）　**50 周年を迎えて再出発**
東新部部長　**伊丹一之**（東京むかで）ワイズの良さを発信しよう
東日本区理事　**渡辺　隆**（甲府）原点に立って、未来へステップ
アジア地域会長 Edward K.W. Ong（シンガポール）愛をもって奉仕しよう
国際会長　Wichian Boonmapajorrn（タイ）信念のあるミッション

１月の強調月間

ＩＢＣ／ＤＢＣ

International Brother Clubs
国際兄弟クラブ
Inchon Korea & Pult Taiwan
Domestic Brother Clubs
国内兄弟クラブ ＜姫路 & 那須＞

今月の聖句

イエスは目を上げて、金持ちたちが賽銭箱に献金を入れるのを見ておられた。そして、ある貧しきやもめがレプトン銅貨二枚を入れるのを見て、言われた。「確かに言っておくが、この貧しいやもめは、だれよりもたくさん入れた。あの金持ちたちは皆、有り余る中から献金したが、この人は、乏しい中から持っている生活費を全部入れたからである。」
ルカによる福音書　21 章 1～4 節　根本幸子／選

１月　本例会

日時　１月 13 日(水)13 時 30 分～15 時 30 分
会場　東京ＹＭＣＡ　南センター　３階ホール
会費　300 円　ビジター・ゲスト　歓迎
1/11（月）までに福島書記 03-3371-2122 へご連絡ください

	司会	根本幸子
開会点鐘	会長	村野　繁
ワイズソング		一　同
聖書朗読・ひと言・お祈り		司会者
ゲスト・ビジター紹介	会長	村野　繁
ティー・タイム		
ＹＭＣＡ報告	主事	山梨雄一
卓　話「モンゴルのＹＭＣＡとワイズメンズクラブ」		
東京武蔵野多摩クラブ		**宮内友弥さん**
おめでとう（誕生日・結婚記念日）		
みんなで唄おう　♪ **たきび** ♪		一　同
閉会点鐘	会長	村野　繁

卓話者紹介　宮内友弥さん

あずさ部長、アジア地域会計を務められ今年はクラブ会長と区の文献・組織検討委員会委員長です。商社マンとして海外駐在が長く、その中でプライベートを犠牲にしてまで仕事優先になる日本のサラリーマン社会が異常と気付き、定年前に退職。ＹＭＣＡ社会福祉専門学校に入学して福祉を勉強し、65 才まで福祉の仕事をされました。専門学校時代にワイズと出会い、合併した東京武蔵野多摩クラブの初代会長もされ、意欲的にモンゴル・ウランバートルクラブのスポンサーをしたり、IBC になったりされました。「ワイズの世界は本音で語り合える素晴らしい集まり」と、そのワイズライフをエンジョイし、頼まれた役割は自分で出来る限り、エンジョイできる限りお手伝いしなければ、と積極的な方です。

12 月例会記録

在籍会員数	5名	メン	5名	
(内・功労会員数)	(1 名)	メネット	1 名	
メーキャップ	0 名	ビジター	1 名	
出　席　率	100%	ゲスト	0 名	
ＹＹ指数	140%	本例会出席者数	7 名	

お誕生日おめでとう

（姫路クラブ）
20 日 山本聡子さん
24 日 菅原好紀さん
27 日 富士田公志さん

（那須クラブ）
15 日 田村暁美さん

（目黒クラブ）
1 日 根本幸子さん
8 日 福島　正さん

結婚記念日おめでとう

第二（事務）例会
1/13 本例会に引き続き行います

在京クラブ合同新年会
日　時：1月9日（土）12:30 ～ 15:30
会　場：桜美林大学　多摩アカデミーヒルズ
第一部：新年礼拝　　12:30 ～ 13:00
　　奨励　薛恩峰牧師（桜美林大学チャプレン）
第二部：懇親会　　13:10 ～ 15:30
登録費：5,000 円
ホスト：東京八王子クラブ

東新部フレッシュワイズセミナー
日　時：２月６日(土)１３：３０～１７：３０
場　所：東京 YMCA・山手センター　２階「STEP」
電　話：０３－３２０２－０３２１
　総合司会　太田勝人
１３：３０　開会挨拶　　伊丹一之（東新部部長）
　　出席者紹介　太田勝人（東京世田谷）
１３：４０卓話(1)　「ワイズメンズクラブ」講師：
　　田中博之(東日本区直前理事)
１４：４５卓話(2)「YMCA と会員部」講師：菅谷　淳
　　（東京 YMCA 副総主事）
　　休憩
１５：５０フリートーキング「YMCA とワイズ」
　　司会：伊藤幾夫（東日本区 LT 委員長）
１７：２０閉会挨拶　　櫻井浩行(東京むかで)
１７：３０懇親会「伊丹亭」

これからの　行　事　予　定
1/09（土）在京クラブ合同新年会
　　（桜美林大学多摩アカデミーヒルズ）
1/13（水）東京目黒クラブ本例会&第二例会
　　（南センター ２階会議室）
2/06（土）東新部フレッシュワイズセミナー
　　（山手センター）
2/10（水）東京目黒クラブ本例会&第二例会
　　（南センター ２階会議室）
3/09（水）　東京目黒クラブ本例会&第二例会
　　（南センター　２階会議室）

１２月　本例会　報告
12 月９日（水）13:30～15:30
　YMCA 南センター　２階会議室

大型自動車２種免許を所有するほど名ドライバーの平本善一さんではあるが、狭い経堂すずらん通りを気になさり電車で来会された。自己紹介では、広島大学に在学中に肺結核にかかり療養生活の中で信仰を得た。一命をとりとめ恢復後、弱者のために働くことを決意し、当時、福祉専攻では先駆的な明治学院大学福祉学科に学士入学し大学院を卒業した。在学中、女性職員だけのバット博士記念ホームに泥棒騒ぎが発生、在学しながら夜警のため働き始めたのがきっかけとなり就職した。そこで、出会ったトンプソン宣教師に勧められ、ノースカロライナ大学に留学、留学中の実習先を黒人の児童施設を希望しその体験から子どもの福祉に命題を感じた。ソーシャルワーカーとして帰国後、バッド博士記念ホームに施設長として復職、通算 41 年勤務して現在も名誉院長としてかかわり続けている。その傍らバット博士が関わった「ララ物資」の仕事も手伝った。

第二次世界大戦後、衣食住すべての面において極端な窮乏状態 になり、「腹を空かせ、病に苦しむ日本の子供たちを救おう」と、食料品や医薬品 さらには日用品などの膨大な救援物資が「**ララ物資**」として先ず、児童の栄養補給のため学校給食が開始された。1946 年に第１便が到着以来、物資の横流しなど不正が一切なかった組織を確立されたのも特筆される団体であった。余談としてララ物資 50 年感謝の集いが 1996 年 11 月 14 日に企画されたが中止になった経緯や、協賛の 13 団体についても詳しく説明があった。

福祉にかかわる職員を養成する教育機関として設立された和泉短期大学にも参与、桜美林大学教授を定年退職後、東京神学大学に学び牧師の道を選んだ理由も後半、時間をさいてケースワーカー（カウンセリングと信仰）、魂（心）の問題（信仰の必要）を説き、養護施設と、家族の中で育つ子どもとの違いや、母親の存在が如何に大切かを力説された。

12 月の歌は、姫路クラブの阪田悦規さん選曲で「お正月」子どもの頃を思い出して歌った。
出席者【目黒】根本、福島、村野繁、村野絢子、山梨、【メネット】福島多恵子、【ビジター】平本善一（東京まちだ）7 名。　出席率 100%。ＹＹ指数 140%、

１２月第二（事務）例会　報告
12 月９日（水）15:35～15:45
　ＹＭＣＡ南センター　２階会議室
① 11/14 第２回東新部評議会が妙高高原ロッジで開かれ、引き続いて信越妙高クラブ 10 周年を祝う記念例会に村野繁が出席した。
② 1/9 在京クラブ合同新年会に根本、村野繁、村野絢子出席予定を確認した。
③ 卓話の予定
　1/13 宮内友弥さん（東京武蔵野多摩クラブ）
　2/10 村杉克己さん（東京北クラブ）
　3/09 人選中　　（南センター・リーダー）
　4/13 伊藤幾夫さん（東京コスモスクラブ）
　5/11 小山久恵さん（東京サンライズ）

ネパール地震災害支援報告
2015年４月25日に発生したネパール地震の緊急支援募金は、全国の YMCA やワイズメンズクラブから寄せられた支援金の総額が 16,679,880 円（神戸市社協からの 740 万円を含む）となりました。

先日１１月２８日～１２月２日にかけて神戸ＹＭＣＡ、松田美智子スタッフと日本ＹＭＣＡ同盟、山根一毅スタッフがネパールを訪問し、日本の YMCA が支援する被災地支援の現場の視察と今後の支援について話し合いを行なってきました。

すでに、被災地の子どもたち対して制服や学用品な

どの提供が始まり、スンダラ・デビ・センカンダリースクールとパンチャムキ・セカンダリースクールでは校舎の再建プロジェクトも開始しました。詳細については、「ネパール地震被災地支援 No5」として報告されています。

東日本区書記・広報・伝達(PR)専任委員
仙洞田安宏(甲府クラブ)

田園調布地区クリスマス

12月12日（土）14:00～16:00
日本キリスト教団 田園調布教会にて

子どもたちは田園調布駅に集合し、リーダーの引率で田園調布教会へ。第１部礼拝は、濱中梨紗子リーダーの司会、佐藤裕子さんの奏楽で開会、高津俊牧師の「神様が人となられた」メッセージを聞いて、讃美歌を歌った。第２部は集会室でクリスマスリース作りの工作と、楽しいゲームに興じて散会した。

那須クラブ 12月のブリテンから

村田榮 副会長

「２０１５はみがきツアーに参加」

今年も１１月２２日～３０日の旅程で、カンボジアとラオスへの「はみがきツアー」にメン・メネットで参加してきた。

今年は姫路グローバルワイズのメンバーと元メンバーで構成、歯科医（英メン、東元メンバー）と竹居メン、三宅メン、多田元メンバーの各氏と姫路ＹＭＣＡのユースリーダー（浅香、渡辺）の７名の本隊（歯ブラシ１万本）に、私たち２名は東日本区の皆様から（特に東京目黒クラブ、吉田紘子さん、那須クラブ、那須地域の皆様）からお預かりした貴重な歯ブラシ９００本を携えて関空で合流し９名での訪問となった。今回は歯科衛生士の参加が出来ず、歯科医２名とユースリーダーは歯科検診と一人一人のカルテ作成、残りのメンバーは各教室を回った。まずクラス担任が子供たちへのはみがきの大切さの説明とはみがきの仕方の指導を行い、その後染め出しする。染め出しをしながら、だんだんと子供たちの虫歯が少なくなりきれいな歯の子供たちが増えてきているように感じた。

特筆すべきことは、 カンボジアに着いて最初に、空港や道路や街並みが年ごとにきれいに整備されていく様子にびっくりしました。

カンボジアの２日目には、タケオ州知事を表敬訪問した。２０年以上続いている子供たちへのはみがき指導に対しての謝辞、そして、タケオ州の中で山岳地帯のため支援が遅れている地域への支援要請があった。来年に訪問できるかどうか検討される。

ラオスでは、姫路の永井さんが参加されて１０名での小学校訪問となった。現地にお住いの後藤さんご夫妻（元ＪＡＩＣ職員）の働きによりラオスの外務省に予定表が提出されており全てのことが予定通りに進んだ。カンボジアと違っていたのは、海外青年協力隊（ＪＡＩＣ）の看護師（真美さん）と現地の歯科医とで作られたパワーポイントを見ながらのはみがき指導の方法がとられた。２日目の指導には、郡病院の看護師４人もわたしたちの活動に参加されお手伝いをしてくださった。

また、カンボジアの通訳や日程の調整・ホテルの手配等２０年以上にわたり支えてくださるチョウリーさん家族と姫路ＹＭＣＡ日本語学校の卒業生２名の働きには感謝するばかりであった。ラオスの旅程と通訳として現地にお住いの松本さん夫妻のお働きにも厚く感謝したい。

歯ブラシをもらう時の人なつこしい子供たちの笑顔は心が癒される。いつまでもその笑顔を忘れないでほしいと願っている。

来年も参加できればと思いながら帰路についた。

☆にこにこメッセージ☆

佐藤八重子さん（元メネット）

昨年出版した「五本の指―父母・木瀬喜太郎と勝野の思い出」が神奈川新聞社の自費出版大賞の優秀賞に選ばれ、５人姉妹揃って授賞式に出席しました。その感激の余韻が今なお色濃く脳裏に残っています。

根本幸子ワイズ

佐藤八重子さんから思いがけない懐かしい電話をいただいきました。一人住まいになった私にご自身の経験から、いろいろ助言や、励ましのお言葉を頂戴して嬉しゅうございました。

村野　繁ワイズ

平本善一氏の児童福祉関連お話の中で、近頃６人に１人の児童が貧困状態との報告があり身につまされました。バット博士記念ホーム設立時のお一人とは。目黒クラブ発足時に近くに記念ホームがあり、馴染みある施設でした。

福島　正ワイズ

１２月卓話者の平本さんは、私が東京神学大学に勤務した折、桜美林大学教諭を定年退職して学部編入された方でした。老いてなお勉学旺盛と、稀有な人生を

歩まれた体験に基づく話題は果てしなく広がり、まさに平本デーの感じの魅せられた例会でした。

山梨雄一ワイズ
　年末に行われましたスキーキャンプも 12/30、無事に解散しました。期間中、疲労による発熱などはありましたが、最終的にはみな元気に笑顔で戻ってくることが出来ました。2015 年大晦日をこうして迎えられることに感謝をし、2016 年新たな年も皆様にとって幸多き一年となりますようお祈りいたします。どうぞ変わらず南センターをお支え頂ければ幸いです。
■チャレンジスキーキャンプ
　小学生　40 名　4 泊 5 日
　リーダー12 名　スタッフ 1 名
　妙高高原ロッジ宿泊
■リトルキッズスキーキャンプ
　年中-小 2　42 名　3 泊 4 日
　リーダー13 名　スタッフ 1 名
　妙高高原ロッジ宿泊
（12/31 記）

周年記念例会・案内

◇富士宮クラブ
　2 月 21 日（日）11:00～14:00
　富士宮市　クリスタルホール「パテオン」
　登録費：6,000 円

◇御殿場クラブ
　5 月 29 日（日）

◇東京西クラブ
　7 月 16 日（土）
　中野サンプラザ
　登録費　7,000 円

(仮称)多摩センタークラブ準備会

　新クラブ第１回準備会（初顔合わせ）を11/19開催しました。おかげさまで、出席者２５名(ゲスト10名、ワイズ１５名）で和気藹々の雰囲気で盛会裡に開催することができました。
第２回準備会は
１２/１６(水)１８：３０～２０：３０
　桜美林大学多摩アカデミーヒルズ4階「花水木」
会費：１，０００円（夕食代）
卓話：「ワイズメンズクラブ、ＹＭＣＡって何？」
講師：田中博之さん（区直前理事、東京クラブ）
新クラブ設立準備委員長　伊藤幾夫（東京コスモス）
携帯　０９０-２４５２-２１３４

ＹＭＣＡニュース

（山梨雄一）

　12 月６日（土）経堂緑岡教会にて南センターに集う多くの子ども達、リーダー、スタッフにてクリスマス会を行いました。第一部では、松本敏之牧師の指人形を使った楽しいクリスマスのお話があり、また第二部の祝会では、松ぼっくりツリーを作りました。あわてんぼうのサンタクロースも登場し、みなで楽しいひと時とともにイエス・キリストの誕生をお祝いすることが出来ました。会の中ではクリスマス献金を募り、10,000 円のご寄附をお預かり致しました。
　12 月 18 日～21 日、12 月 19 日～22 日には冬季リーダースキー実技トレーニングが妙高高原、尾瀬高原に分かれて実施されました。総勢 130 人を超える若きリーダーが参加し、スキー指導の実践に向けた実り多きトレーニングとなりました。

＜南センター　１月スケジュール＞
　4 日(日)東京 YMCA ASCA クラス講師会：
　　南センター
10 日(土)在京ワイズ会長会/在京ワイズ新年会
24 日(土)～25 日(日) M3 わくわく雪遊びキャンプ
　　(年少～年長)：尾瀬高原
28 日(水)～30 日(金)全国 YMCA
　　スキーディレクター研修会：妙高高原ロッジ

■南センター年末年始　休館日
　12/23（水）～1/11（月）の期間
　南センターは休館となります。

プルトップ　5.16kg

12/14 東日本区事務所に届けました。
累計 9.8 kgになりました。（福島正）

１ 月 の 歌

今月は根本幸さんの選曲です。

「たきび」　巽聖歌作詞・渡辺茂作曲

かきねの　かきねの　まがりかど
たきびだ　たきびだ　おちばたき
「あたろうか」「あたろうよ」
きたかぜぴいぷう　ふいている

さざんか　さざんか　さいたみち
たきびだ　たきびだ　おちばたき
「あたろうか」「あたろうよ」
しもやけ　おててが　もうかゆい

こがらし　こがらし　さむいみち
たきびだ　たきびだ　おちばたき
「あたろうか」「あたろうよ」
そうだん　しながら　あるいてく

あとがき

　新年おめでとうございます。1966年創立から50年の節目を迎える東京目黒クラブですが、５名のメンバーでやれる記念例会を思案中です。10月の東新部部会のホストを担当することになっています。部会実行委員長の村野繁さんに加えて、東京クラブの吉岡紀久雄さんが副実行委員長としてお手伝いくださることも心強く感謝しています。
（福島正）